

平地区

33

I 地形・歴史	1 地形等	35
	2 歴史	35

37

II 統計

人口・産業等	1 人口・世帯数	37
	2 町名別人口・世帯数	38
	3 年齢別人口	40
	4 労働力人口	41
	5 産業別人口	41
	6 農業	42
	7 工業	43
	8 商業	44
	9 漁業	45
	10 観光	47

その他	1 幼稚園	48
	2 保育所(保育園)	49
	3 学校	49
	4 公民館・集会所	52
	5 警察・消防	53
	6 福祉施設等	54
	7 土地利用・地価	59
	8 交通	62
	9 地域づくり団体	62
	10 地域資源	63

65

平地区の主な公共施設



番号	町名
①	平
②	平上平窪
③	平中平窪
④	平下平窪
⑤	平中塩
⑥	平四ッ波
⑦	平幕ノ内
⑧	平鯨岡
⑨	平大室
⑩	平北白土
⑪	平南白土
⑫	平谷川瀬
⑬	平上荒川

番号	町名
⑭	平下荒川
⑮	平中山
⑯	平小泉
⑰	平吉野谷
⑱	平上高久
⑲	平中神谷
⑳	平塩
㉑	平鎌田
㉒	平上神谷
㉓	平上片寄
㉔	平下片寄
㉕	平豊間
㉖	平薄磯

番号	町名
㉗	平沼ノ内
㉘	平下高久
㉙	平神谷作
㉚	平上山口
㉛	平下山口
㉜	平山崎
㉝	平菅波
㉞	平荒田目
㉟	平上大越
㊱	平下大越
㊲	平藤間
㊳	平泉崎
㊴	平下神谷

番号	町名
㊵	平原高野
㊶	平馬目
㊷	平絹谷
㊸	平北神谷
㊹	平水品
㊺	平赤井
㊻	自由ヶ丘
㊼	郷ヶ丘
㊽	明治団地
㊾	平鶴ヶ井
㊿	中央台
51	石森
52	平成

I 地形・歴史 Topography & History

1 地形等

阿武隈高地の大滝根山を水源とする延長 67.1km の夏井川が北部から、その支流の新川が南部を西から流れ、平北白土で合流して南東に流れ、太平洋に注いでいる。

地区は、沖積平野と丘陵地により形成されており、市街地と住宅地、農耕地に利用している。夏井川下流の広い沖積地は、耕作地の大半を水田として利用されている。

2 歴史

律令時代(奈良～平安時代)、平下大越の夏井地区には本市の北半分を管轄する磐城郡衙(ぐんが)が置かれ、郡司「磐城臣(いわきのおみ)氏」が統治していた。

延長 5 年(927)の「延喜式神名帳」には、大国魂、佐麻久嶺、子鋤倉の各神社が記されている。

文治 2 年(1186)源頼朝は石清水八幡宮の分霊を奉持した使者を好嶋荘に下向させた。八幡宮の造営は、赤目崎物見岡(平江城跡から八幡小路にかけての台地)に、元久元年(1204)から 4 年がかりで行われた。

鎌倉時代には岩城氏が岩城郡及び好嶋荘の地頭になった。15 世紀の中頃岩城氏は、本拠を長友館(四倉長友)から白土城(平南白土)に移し、文明 15 年(1483)飯野平(大館)城に移るまでの間、本城として磐城地方統一を成し遂げた。関ヶ原の合戦後、岩城氏は所領を没収され、替わって鳥居氏が磐城 4 郡 10 万石として入領、飯野平赤目崎物見ヶ岡に磐城平城を築城し城下町の整備を行った。江戸時代初代鳥居氏に替わって上総国から内藤氏が 7 万石で入領、小川江、愛谷江を開削させ、新田開発を行った。江戸中期井上氏が 10 年間、その後安藤氏が磐城平 5 万石を統治した。安藤氏は、幕府の要職として老中職などを務め、藩校「施政堂」を開設した。

また、寛延元年(1748)から翌 2 年にかけては幕府領・中神谷代官所、寛延 2 年(1749)から幕末まで笠間藩中神谷陣屋が置かれた。

明治元年磐城平城落城、同 4 年の廃藩置県により磐前県が成立し、県庁は平に置かれた。同 9 年には磐前・福島・若松 3 県が統合して福島県が成立し、平に支庁が置かれた。

明治 30 年(1897)に日本鉄道磐城線(現 常磐線)が平まで開通、勿来、常磐、内郷、好間地区の諸炭鉱が活況を呈し、磐城炭砒火力発電所や片倉製糸など各種工場が設立された

平の地名は平泉説・平氏説・飯野平説があるが定説はない。内藤氏の中期(正徳年間頃)以降、磐城平の名称が用いられるようになった。

(参考文献:「いわき市史」、「新しいいわきの歴史」)

【昭和 28 年(1953 年)当時の平市民の暮らし】

ラジオ	6,250 台(1.4 世帯に 1 台)	自転車	5,520 台(1.6 世帯に 1 台)
電灯	50,400 灯(1 世帯に 5.5 灯)	自転車ポンプ	9 台(1,152 世帯に 1 台)
ガス受給	1,535 戸(6 世帯に 1 世帯)	バス(ハイヤー)	156 台(285 人に 1 台)
電話	1,724 台(5.4 世帯に 1 台)	トラック	130 台(341 人に 1 台)
※ 昭和 28 年(5 月 1 日現在) 世帯数 9,270 世帯、人口 44,646 人			

「平市勢要覧(昭和 28 年版)」より

※行政区域の変遷

